

## 会員各位

# 〃当たり前前〃を乗り越え、兎のように飛躍する一年に

新年あけましておめでとうございませす。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が収束し経済が活性化することを期待しておりましたが、第8波まで続いただけでなく、ロシアのウクライナ侵攻、円安による物価高騰などもあり、事業の回復がままならなかったという会員さまも多かったかもしれません。

3年間のコロナ禍によって、新しい常識も生まれました。特にオンラインの活用が進んだことでオフィスではない場所でも仕事ができるようになったり、NF Tのような新たな資産が広まったりしたことは、企業にとってプラスの副産物といえるのではないのでしょうか。

また、長年多くの日本人に信じられてきた、〃ジャパン・アズ・ナンバーワン〃が、どうの昔から幻想であったと気づかされた3年間でもありました。そんな状況でありながら、発奮するどころかまだまだ

内向きの発想をする人が多いことに危惧を覚えます。

たとえば、私が講師として教鞭を執っている大学のゼミナールでは、外国籍の学生が起業を考えているのに対し、日本人の学生は20年前と変わらず未だに大企業への就職を望んでいます。しかし、〃当たり前前〃を疑う、〃当たり前〃を乗り越えるアップデートが、いまの日本には必要だと思えます。

企業のアップデートで欠かせないのが、人の力です。そのため、いま力を入れるべきは、経営者を含めた人材の教育です。リスキリングという言葉を聞くようになりましたが、教育で人をアップデートすることが、企業価値の向上につながります。

昨年、弊社へのご相談で最も多かったのも、採用や教育、人事評価制度の改定など人材に関する課題でした。DXによ

る生産性向上が叫ばれています。デジタルを扱うのも人です。2023年の中小企業発展のキーワードは、〃人材〃と〃教育〃ではないかと考えます。

きらぼしコンサルティングは100人を超えるコンサルタントを擁し、人材に関する課題はもちろん、DXや海外、事業継承、SDGsなど、中小企業をとりまくさまざまな経営課題にお応えします。

今後も会員さまのお困りごとは何でもお気軽にご相談いただける存在であるよう尽力してまいります。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2023年元旦

株式会社

きらぼしコンサルティング

代表取締役社長

強瀬理一



# 2023